



## 自分の考えをもち、表現する力の育成を目指して

学びづくり 岡本 愛

今年度、本校では「自分の考えをもち、表現する力の育成」を目指し、探究の過程を取り入れた授業づくりを推進しています。現代社会は、変動性・不確実性・複雑性・曖昧性を特徴とする「VUCA」の時代であり、AIやデジタル技術の進展、国際情勢の不安定化などにより、将来の予測が難しく急速に変化しています。このような社会で生きていくためには、自ら課題を発見し、柔軟に対応しながら、自分の考えを的確に表現する力や、思考力・判断力・表現力といった資質・能力が求められます。探究の過程を取り入れた授業づくりは、子どもたちがこのような力を育むうえで非常に重要です。

## 探究的な学びとは？

「探究的な学び」とは、子どもたちが自分で疑問をもち、その疑問を自分の力で調べたり、考えたり、周りの人と話し合ったりして、答えや考えを深めていく学びのことです。例えば、「どうして川は曲がっているの？」「ごみはどこにいくのだろう？」「この町のいいところってなんだろう？」などの身近な気付きや疑問が出発点になります。答えをすぐに教えられるのではなく、子どもたち自身が答えにたどり着くまでの過程を大切にする学び方です。探究的な学びでは、次のようなステップで学習が進んでいきます。

## 1. 課題の設定(かだい)

➡ 「知りたい!」「なんで?」という疑問やテーマを見つけます。

## 2. 情報の収集(あつめる)

➡ 本やインターネット、インタビューなどで情報を集めます。

## 3. 整理・分析(せいり)

➡ 集めた情報をもとに、自分の考えを深めます。

## 4. まとめ・表現(まとめ)

➡ 自分の意見や考えを、発表・新聞・ポスターなどで伝えます。



さらに学んだことを振り返ることで、新しい疑問が生まれたり、自分の学習の仕方の改善点を見つけたりすることで、学びがどんどん深まっていきます。ご家庭でも、お子さんの「なんで?」「どうして?」という言葉を大切にいただけると、学校での学びにつながります。子どもたちから出てきた疑問について一緒に考えてみたり、「どう思った?」「なんでそう考えたの?」と聞いてみたりするだけで、お子さんの考える力がぐんと育ちます。

今後も、子どもたち一人ひとりが自分の学びにワクワクしながら取り組めるよう、探究的な学びを大切にした授業づくりを進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 〈9月の主な予定〉

- 1日(月) 水泳学習(高学年)
- 2日(火) 水泳学習(低学年) ALT来校日
- 3日(水) スクールカウンセラー来校 12:30~16:30
- 4日(木) 水泳学習(高学年)
- 5日(金) 児童会活動 ともしび号
- 6日(土) 家庭学習強調週間(~9/18)
- 8日(月) 非行防止教室(5,6年生)
- 9日(火) 避難訓練
- 10日(水) 水泳学習(低学年)
- 15日(月) 敬老の日(祝日)

- 19日(金) クラブ活動 ともしび号
- 22日(月) ニコニコウオーク
- 23日(火) 秋分の日(祝日)
- 24日(水) ※ニコニコウオーク予備日
- 26日(金) クラブ活動
- 29日(月) 午前授業(給食あり 13:00下校)  
給食費引落日
- 30日(火) 学習参観 学級懇談  
5時間授業  
のびゆく子配付  
ALT来校日

